

Streaming Maker@BB eXpress ASP サービス・無料体験利用規約



デジタルクルーズ株式会社

2011年6月

(Rev. 1.0)

本規約は、デジタルクルーズ株式会社（以下「甲」という。）が無料体験利用の申込者（以下「乙」という。）に提供する Streaming Maker@BB eXpress ASP サービス（以下「本サービス」という）に関する規約事項を規定するものです。申込者が、デジタルクルーズ株式会社から本サービスの体験利用を受ける場合、本規約の定めに従うものとしません。

第1条（定義）

本規約に用いる用語の定義は、次の通りとします。

- (1) 「本サービス」とは、甲が提供する Streaming Maker@BB eXpress ASP サービス及びそれに付随するサービスとします。本サービスは、原則として 24 時間 365 日サービスを提供する動画配信サービスです。
- (2) 「申込者」とは、甲に本サービスの無料体験利用の申込みを実施した法人で甲が承諾したお客様とします。
- (3) 「無料体験利用」とは、本サービスの利用を検討している申込者が、本サービスの利用契約を締結するか否かを事前に判断するために甲が提供する利用形態です。

第2条（適用範囲）

1. 本規約は、甲と乙の間における本サービスの利用に関する一切の法律関係を定めるものとします。
2. 乙は、本サービスを通じて他のネットワークサービスなどを利用する際には、本規約のみならず当該他のネットワークサービスの利用規約等を遵守する必要があります。
3. 本規約の内容は、予告なしに変更されることがあります。その場合、本サービスの利用に関しては、変更後の本利用規約が適用されます。

第3条（利用申込と利用期間）

1. 無料体験利用の利用申込みは法人のみとし個人名による申込みは出来ないものとする。
2. 無料体験利用の利用申込み（以下「利用申込み」という）をする際には、甲所定の Web サイトより無料体験利用申込入力を実施するものとする。
3. 甲が利用申込みを承諾する場合は、その旨お客様にメールにて通知（以下「無料体験利用許諾通知」という）するものとします。なお、甲が利用申込みを承諾することに支障があると判断する場合には、甲はこれを承諾しない場合があります。また、甲は利用を承諾した後においても支障があると判断する場合は、承諾を取消すことがあります。
4. 本サービスの利用期間（以下「利用期間」という）は、無料体験利用許諾通知を送付した日付を利用開始日とし、2週間とする。乙はこの利用期間中に本サービスを無料で利用出来るものとします。

第4条（停止）

1. 甲は、乙が次の各号の一に該当する場合、事前に催告することなく直ちに本サービスを停止することができます。
 - (1) 甲が不適切または支障があると判断したとき
 - (2) 仮差押え、差押えもしくは競売の申請、破産、民事再生もしくは会社更生の申立てがあったとき、または清算にはいったとき
 - (3) 租税公課を滞納して保全差押えを受けたとき
 - (4) 手形交換所の取引停止処分があったとき
 - (5) 資産、信用または事業に重大な変化が生じ、本契約に基づく債務の履行が困難になるおそれがあると認められるとき
 - (6) 第5条に定める禁止行為を行ったとき

第5条（禁止行為）

1. 甲は、乙に円滑に本サービスを提供するため、乙の次の行為を禁止します。
 - (1) 法令違反行為及び法令違反行為を幫助、勧誘、強制または助長する行為
 - (2) 本サービスを提供するウェブサイトまたはサーバー（以下「本サイト」という）に過度の負担を及ぼす行為

- (3) 本サイトの運営を妨害する行為、その他甲が不適切であると判断する行為
 - (4) 公職選挙運動またはこれに類似する行為、及び公職選挙法に抵触する行為
 - (5) 他人の名誉、社会的信用、プライバシー、肖像権、パブリシティ権、著作権その他の知的財産権、その他の権利を侵害する行為（法令で定めたもの及び判例上認められたもの全てを含む）
 - (6) 他の契約者に対する中傷、脅迫、いやがらせ行為
 - (7) 差別につながる民族・宗教・人種・性別・年齢等に関する表現行為
 - (8) 自殺、集団自殺、自傷、違法薬物使用、脱法薬物使用等を勧誘・誘発・助長するような行為
 - (9) 性交及びわいせつな行為を目的とした出会い等を誘導する行為
 - (10) 性的、わいせつ的、暴力的な表現行為、その他人に過度の不快感を及ぼすおそれのある行為
 - (11) 児童買春・ポルノ、無修正ビデオ動画のダウンロードサイト等へのリンク掲載
 - (12) 甲の許諾を得ない売買行為、オークション行為、金銭支払やその他の類似行為
 - (13) スпамメール、チェーンメール等の勧誘を目的とする行為
 - (14) 他人の名義、その他会社等の組織名を名乗ること等による、なりすまし行為
 - (15) 公序良俗、社会通念に反する行為
 - (16) 他のユーザーの個人情報を収集・蓄積する行為
 - (17) アフィリエイトのリンクを含む情報を利用する行為
 - (18) 無料体験利用の範囲を逸脱した行為
 - (19) その他上記に準じる行為
2. 以上の行為が確認された場合、状況を判断した上で掲載情報の変更、登録削除を含めたしかるべき処置をとります。規約違反に関して、甲から連絡する場合は、登録されたメールアドレス宛に送信させていただきます。乙の事情により、甲からのメールを確認できない場合も、規約に沿った対応をさせていただきますので予めご了承下さい。なお、削除結果に関する質問・苦情は一切受け付けません。
 3. 乙が、前項の禁止行為によって甲に何らかの損害を与えた場合、乙は、その一切の賠償を行うものとします。

第6条（ユーザ ID およびパスワード）

1. 乙は、甲が交付した無料体験利用許諾通知に記載のユーザ ID およびパスワードについて責任をもって管理するものとします。また、ユーザ ID およびパスワードの管理不十分または第三者の不正使用等に起因するすべての損害は、乙が負担するものとします。 2. 乙は、ユーザ ID が第三者によって不正使用されたことを発見した場合、直ちにその旨甲に通知するものとします。

第7条（サポートサービスの内容・範囲）

1. 甲は、原則として次の項目の範囲内で、本サービスに関するサポートサービスを提供します。ただし、サービス種別、種類等によって、提供の範囲は異なる場合があります。
 - (1) 本サービスの操作方法に関する事項
 - (2) 本サービスの動作等における障害に関する事項
2. サポートサービスに、次の項目は含まれません。
 - (1) 出張（オンサイト）・面会を伴うサポート業務
 - (2) アプリケーションの直接的な設計、開発、デバッグ
 - (3) 契約者の使用環境（ハードウェア・OS・ネットワーク）に関するサポート
 - (4) 前項以外に関する問い合わせやサポート

第8条（サポートサービスの提供方法）

1. サポートサービスは、甲より開示されたメールアドレス、ファクシミリ番号、電話番号を利用してのみ提供されます。
2. サポートサービスの利用に際しては、契約会社名、質問者氏名等を告げる必要があります。
3. 甲は、乙に事前に通知することなく、サポートサービスの内容の追加および変更、廃止をすることができます。

第9条（質問者の義務）

1. サポートサービスの利用に必要な通信費は、乙が負担するものとします。
2. サポートサービスを利用する乙は、自らサポートセンターに連絡したうえで、要望するサポート内容、発生している症状・問題等についてできる限り詳しく説明することに努めるものとします。

第10条（サポートサービスの提供時間）

1. サポートサービスの提供時間は、平日の月曜日～金曜日の 10:00～12:00、及び 13:00～17:00 とします。但し、甲はこのサポートサービス提供時間を変更する権利を有します。
2. サポートサービスは、甲が定める休日、年末年始、土日祝祭日は提供されません。

第11条（著作権等）

1. 乙が本サービスを利用して文章、画像、映像、音楽、ソフトウェア等（以下「情報等」という。）の著作物を公開・頒布等する場合、第三者の著作権等その他の権利を侵害しないものとし、仮に侵害が生じた場合は乙が一切の責任を負うものとします。

2. 本サービスの利用に必要なソフトウェア及びその他の各種情報（以下「ソフトウェア等」という。）について、ソフトウェア等の著作権、ノウハウ等の知的所有権のすべてを甲または第三者が保有します。乙は、甲または第三者の有するこれらの権利を侵害しないものとします。

第12条（利用者設備）

本サービスの利用に必要なコンピュータシステム、オペレーティングシステムその他のソフトウェアおよび通信機器等の設置に関する費用等は乙が負担するものとします。

第13条（本サービスの保守その他）

1. 甲は、本サービスの稼動状態を良好に保つために、随時その運用を一時停止したうえで保守点検を行うことができるものとします。その場合、甲はその旨事前に乙に事前に通知しますが、緊急かつ止むを得ない場合はこの限りではありません。
2. 甲は、不慮の事故、自然災害などの不可抗力等のやむを得ない事由により、本サービスの運用を中断することができます。
3. 甲は乙に対して、前項1、2によるいかなる責任も負わないものとします。

第14条（個人情報の管理）

1. 甲は、本サービスにより業務上知りえた事実を第三者に開示することはいたしません。ただし、令状を持つ官公庁の職員に対してはこの限りではありません。
2. 甲は、乙が本規約及び準拠すべき法律に違反しない限り、乙のファイルおよび電子メールを調査することはいたしません。
3. 甲は、保有する乙の個人情報に関して、乙の事前の同意を得ずに本サービスの提供目的以外にこれを使用することはありません。また、乙の個人情報を事前の告知なく第三者に提供することはありません。
4. 甲は、保有する個人情報について乙本人から開示請求やその内容の修正の要求があったときは、適切に本人確認の手続きを経たうえで、速やかにこれに応じるものとします。乙以外の者からの開示請求に対しては、法律にもとづく強制的な開示要求の場合をのぞき、これに応じません。
5. 甲は、法令で別段の定めがある場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲内でのみ乙の個人情報を保有するものとし、当該利用目的の達成後はこれを遅滞なく消去します。

第15条（データ等の滅失）

本サービスで登録した情報等または乙の管理する情報等が、甲の帰責事由によらず滅失、毀損、漏洩、その他本来の利用目的以外に使用されたとしても、その結果発生する直接または間接の損害について、甲はいかなる責任も負わないものとします。

第16条（データ等の消去）

1. 本サービスが、利用期間終了時または第4条に基づき停止された場合、甲は、乙に対する何らの通知なくデータの削除ができるものとします。
2. 前項に基づく情報等の削除によって乙に直接あるいは間接の損害が発生したとしても、甲はいかなる責任も負わないものとします。

第17条（損害賠償）

甲は、乙に対して一切の損害賠償の責任を負わないものとします。

第18条（本規約の発効）

本規約の効力は、甲が乙に対して無料体験利用許諾通知を送信した時点から生じます。

第19条（協議解決）

本利用規約に定めのない事項または本利用規約の解釈について疑義が生じた場合は、甲乙信義誠実に基づいて協議の上解決するとします。

第20条（管轄裁判所）

本サービスから生ずる一切の権利義務に関する紛争については、東京地方裁判所を専属の第一審管轄裁判所とします。

以上